



# 群馬県の観光情報12月号

令和5年(2023)年12月19日  
群馬県東京事務所  
政策調整第二係

## 今月の県発表

No.	情報提供元	内 容
1	群馬県立日本絹の里 (高崎市)	第25回「群馬の絹」展 ～観る、買う、装う、シルクとの出会い～

## 今月の注目情報

No.	情報提供元	内 容	資料
1	竹久夢二伊香保記念館 (渋川市)	企画展「夢二・いきものへの眼差し」	P.1
2	群馬県立日本絹の里 (高崎市)	第25回「群馬の絹」展 ～観る、買う、装う、シルクとの出会い～	P.1
3	高崎市タワー美術館 (高崎市)	収蔵作品展「感じて味わう日本画ー音・香り・ぬくもり…」	P.2
4	群馬県立館林美術館 (館林市)	特別展「ヒューマンビーイングー藤野天光、北村西望から三輪途道のさわれる彫刻まで」	P.2
5	群馬県ぐんまブランド推進課	群馬県×東京ガス コラボ料理教室・群馬麦豚【東京開催】	P.3
6	吉岡町文化センター	第15回 上州事変落語会 吉岡日和～誰か此処へ来て～	P.3
7	群馬県立ぐんま昆虫の森 (桐生市)	季節展「昆虫たちの冬越し展」・「ぐんま昆虫の森フォトコンテスト作品展」	P.4
8		ぐんま昆虫の森で「王様戦隊キングオージャー」と昆虫について学ぼう！	P.4
9	道の駅まえばし赤城 (前橋市)	MAEBASHI AKAGI ILLUMINATION 2023 ～光のテラス～	P.5
10	群馬県立歴史博物館 (高崎市)	新春特別展「新春はにわ祭り」	P.5

## 今月の同封資料

No.	情報提供元	内 容
1	群馬県立日本絹の里 (高崎市)	第25回「群馬の絹」展 ～観る、買う、装う、シルクとの出会い～
2	高崎市タワー美術館 (高崎市)	収蔵作品展「感じて味わう日本画ー音・香り・ぬくもり…」
3	群馬県立館林美術館 (館林市)	特別展「ヒューマンビーイングー藤野天光、北村西望から三輪途道のさわれる彫刻まで」
4	吉岡町文化センター	第15回 上州事変落語会 吉岡日和～誰か此処へ来て～
5	群馬県立ぐんま昆虫の森 (桐生市)	季節展「昆虫たちの冬越し展」・「ぐんま昆虫の森フォトコンテスト作品展」
6		ぐんま昆虫の森で「王様戦隊キングオージャー」と昆虫について学ぼう！
7	道の駅まえばし赤城 (前橋市)	MAEBASHI AKAGI ILLUMINATION 2023 ～光のテラス～

## 情報のお問合せ、ファイルや画像のご請求はこちらへどうぞ

### 群馬県東京事務所 政策調整第二係

E-mail : [g-info@pref.gunma.lg.jp](mailto:g-info@pref.gunma.lg.jp)

電話 : 03-5212-9106 FAX : 03-5212-9103

所在地 : 〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目6-3

都道府県会館8階 群馬県東京事務所

(東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅から徒歩約1分)

# 竹久夢二伊香保記念館 企画展【渋川市】

「夢二・いきものへの眼差し」

夢二は浴衣や半襟の図案に草花のモチーフを好んで使いました。また生涯のしごととしていた子どものための絵には猫やうさぎ、小鳥などの動物を度々登場させています。さらに、馬への愛情は幼い頃から人一倍だったようで、スケッチに度々描いています。どの作品にも夢二独自の風合いが見てとれ、作品は愛らしさに満ち溢れています。本企画展では、デザイン画や子供絵を中心に、夢二が植物や動物といった「いきもの」へ向けた眼差しをご紹介します。

日時 ◆会期：2023年11月3日(金・祝)～2024年3月31日(日)  
◆時間：9時～17時

場所 〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町伊香保544-119  
竹久夢二伊香保記念館

交通 ◆電車：JR渋川駅よりバスで約25分「見晴下」下車徒歩すぐ  
◆JR高速バス「上州ゆめぐり号」：JR東京駅より伊香保温泉まで直通「見晴下」下車徒歩すぐ  
◆車：渋川伊香保ICより約20分

担当 竹久夢二伊香保記念館  
TEL. 0279-72-4788



竹久夢二筆「椿と少女」

# 群馬県立日本絹の里「群馬の絹展」【高崎市】

第25回「群馬の絹」展 ～観る、買う、装う、シルクとの出会い～

「群馬の絹」展は、永い歴史と伝統に培われた染織や最新の加工、製造技術を駆使して創り上げた、優れた織物、工芸品などの絹製品を一堂に集めて、県民をはじめ、県内外の関係者、消費者の皆様幅広く紹介し、「群馬の絹」を“実感”していただき、蚕糸絹業の活性化、絹の需要拡大を図ることを目的に開催します。

また、来場者の皆様に絹への理解を深めていただくため、「群馬の絹」製品の販売並びに織り、藍染め、繭クラフト、桑の木ストラップなどの制作体験、きもの着付け体験を行います。会期中はどなた様も観覧無料です。

<https://www.nippon-kinunosato.or.jp/exhibition/8036/>

日時 ◆会期：令和6年2月8日(木)12日(月・休)  
◆開館時間：9時30分～17時  
◆休館日：会期中は無休

場所 ◆群馬県立日本絹の里(群馬県高崎市金古町888-1)

交通 ◆電車：上越・北陸新幹線 高崎駅からバスで約30分  
◆車：関越自動車道 前橋ICから約20分

担当 ◆群馬県立日本絹の里(担当：毛利・上野)  
Tel. 027-360-6300



(チラシ表面)

## 高崎市タワー美術館【高崎市】

収蔵作品展「感じて味わう日本画—音・香り・ぬくもり…」

流れる水の音が聞こえてくるかのような風景画、花の香りや鳥の声までも想像させる花鳥画など、作品は作家の鋭い感性と観察眼を通して情緒豊かに描かれています。こうした表現は、私たちの視覚だけではなく、あらゆる感覚を刺激し、想像力をかき立てます。

本展覧会では、作品から読み取ることができる音や香りなどの感覚に注目し、当館収蔵の日本画作品をご紹介します。感覚を研ぎ澄ませ、風景から感じ取れる音や、花や草むらの香り、生命のぬくもりなど、作品に表現された世界をじっくりと味わいながらお楽しみください。

<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2014021900025/>

日時 ◆令和6年1月5日（金）～2月4日（日）

場所 ◆高崎市タワー美術館（高崎市栄町3-23）

交通 ◆JR高崎駅東口より徒歩2分

担当 ◆高崎市タワー美術館（027-330-3773）



鈴木竹柏《雲と雪》1980年

## 県立館林美術館【館林市】

ヒューマンビーイング—藤野天光、北村西望から三輪途道のさわれる彫刻まで

館のテーマ「自然と人間」に沿って、表現の宝庫といえる「人間」に焦点を当てた展覧会を開催します。特に「人体」を最大のテーマとする彫刻について2つの特集展示を行います。

1つは、館林生まれの彫刻家・藤野天光（ふじの・てんこう 1903-1974）の作品を師・北村西望（きたむら・せいぼう 1884-1987）の作品と共に展示して生誕120年を記念します。もう1つは、群馬県下仁田町に生まれた彫刻家・三輪途道（みわ・みちよ 1966-）が病気で目が見えなくなってから制作した作品を展示、来館者がさわって鑑賞できるコーナーを設置します。

最新の情報は当館ホームページでご確認ください。

【美術館HP】<https://www.gmat.pref.gunma.jp/>

日時 ◆令和6年1月27日（土）～4月7日（日）

場所 ◆群馬県立館林美術館

交通 ◆東武伊勢崎線多々良駅から約1.2km（徒歩20分）  
◆東武伊勢崎線館林駅から約4km（タクシー東口より10分）

担当 ◆学芸係 野澤広紀



三輪途道《泥団子仏女》2021年  
作家蔵 photo: Ryoichi Suzuki

# 群馬県×東京ガス コラボ料理教室【群馬県】

様々な群馬県食材を使用した料理教室を東京で開催

群馬県では、東京ガス（株）との連携により、様々な群馬県産食材を利用した料理教室を開催します。

1月の料理教室は、群馬県の最高級ニジマス「ギンヒカリ」を使い、炙りカルパッチョ、フライ、ペペロンチーノの3種のお料理を作ります！「ギンヒカリ」は、魚が苦手な人でも美味しく食べられるほど、魚特有の嫌なにおいや余計な脂がなく、あっさりとした奥深い味わいが特徴です。この機会に「ギンヒカリ」を味わい尽くしましょう！詳しくは東京ガス料理教室HPをご覧ください。

<https://www.tg-cooking.jp/>



ギンヒカリを使ったメニュー

日時	1月18日（木）～31日（水） ※会場毎に開催日が異なります。
場所	東京、神奈川にある東京ガス料理教室 4か所
交通	詳細は、東京ガスHPをご覧ください
担当	群馬県ぐんまブランド推進課 (TEL 027-226-3129)

## 第15回 上州事変落語会

### 吉岡日和～誰か此処へ来て～【吉岡町】

今年の吉岡寄席は、落語家ユニット「上州事変」がやってくる！

群馬県出身の若手落語家ユニット「上州事変」が吉岡町文化センターにやってきます！

毎年冬に吉岡町文化センターで実施している「吉岡寄席」が、今年は群馬県出身の林家つる子さん・立川がじらさん・柳家小もんさん・三遊亭ぐんまさんの4人による落語家ユニット「上州事変」とタッグを組んで開催されます。群馬愛にあふれる楽しいネタにご期待ください！

チケットは、前売り・当日ともに1,000円で、令和6年1月8日（月）午前9時から吉岡町文化センター窓口にて販売開始です！遠方にお住まいの方で前売りを希望される場合は、令和6年1月8日（月）午後1時から電話予約を開始しますので、吉岡町文化センターまで御連絡ください。

日時	令和6年2月18日（日） 14時開演（13時30分開場）
場所	吉岡町文化センターホール
交通	【車】駒寄SICから約10分、渋川伊香保ICより約15分 【バス】渋川駅から関越交通（株）高崎駅行き「下野田」バス 停下車約5分
担当	吉岡町文化センター（TEL 0279-54-1161）



吉岡寄席チラシ

## 群馬県立ぐんま昆虫の森【桐生市】

季節展「昆虫たちの冬越し展」・「ぐんま昆虫の森フォトコンテスト作品展」

ぐんま昆虫の森では、「昆虫たちの冬越し展」と「ぐんま昆虫の森フォトコンテスト作品展」を下記のとおり同時開催します。

### ◆季節展「昆虫たちの冬越し展」

昆虫が、どんな場所で、どんな姿で冬を越すのか、実物をケースごしに観察したり、パネルや標本・ジオラマで学ぶことができます。

### ◆第18回ぐんま昆虫の森フォトコンテスト作品展

昆虫の決定的瞬間をとらえた写真や、小さな生き物や自然とのふれあい写真、小学生以下の方が撮影した昆虫や小さな生き物の写真など、全国から応募のあった242点すべての作品を展示します。

HP：<https://www.giw.pref.gunma.jp>

日時	令和6年1月6日（土）～2月25日（日）	 <p>昆虫たちの冬越し展 vol. 18</p> <p>2024年1月6日～2月25日</p>
場所	群馬県立ぐんま昆虫の森（桐生市新里町鶴ヶ谷460-1）	
交通	◆車：北関東自動車道「伊勢崎IC」より約25分 ◆電車：東武鉄道赤城駅よりタクシーで約10分	
担当	群馬県立ぐんま昆虫の森（TEL：0277-74-6441）	

「昆虫たちの冬越し展」の画像

## 群馬県立ぐんま昆虫の森【桐生市】

ぐんま昆虫の森で「王様戦隊キングオージャー」と昆虫について学ぼう！

ぐんま昆虫の森では、昆虫をモチーフとした「王様戦隊キングオージャー」を通して、園内で実際に昆虫について観察、学習をし、昆虫に対する理解を深めてもらうことを目的に様々な企画を実施しています。小さなお子様が楽しめる館内の企画が盛りだくさんです。


### ◆企画の内容

オリジナル昆虫カードの配布、王様戦隊キングオージャー等身大パネルの設置、オリジナル昆虫クイズ、オリジナルスタンプラリー、オリジナルぬりえ

### ◆王様戦隊キングオージャー

テレビ朝日系にて、毎週日曜日 朝9時30分より放送中の「スーパー戦隊シリーズ」の最新作。スーパー戦隊シリーズ初の「昆虫」をモチーフとしたヒーロー・ロボ・敵が登場する。

HP：<https://www.giw.pref.gunma.jp>

日時	令和5年7月22日（土）～令和6年2月25日（日）	
場所	群馬県立ぐんま昆虫の森（桐生市新里町鶴ヶ谷460-1）	
交通	◆車：北関東自動車道「伊勢崎IC」より約25分 ◆電車：東武鉄道赤城駅よりタクシーで約10分	
担当	群馬県立ぐんま昆虫の森（TEL：0277-74-6441）	

「ぐんま昆虫の森」×「王様戦隊キングオージャー」コラボ画像

# MAEBASHI AKAGI ILLUMINATION 2023

## ～光のテラス～【前橋市】

道の駅まえばし赤城でイルミネーションが開催します！

道の駅まえばし赤城で光り輝くイルミネーションを実施。  
約17万球の光り輝くLEDが夜の赤城山麓を照らします。  
イルミネーションに合わせたイベントやクリスマスメニュー、オードブルのご予約も実施しますので、イルミネーションに合わせてぜひお楽しみください。

**日時** 【開催日時】 2023年12月9日（土）～2024年2月29日（木）  
【開催時間】 16時30分～22時00分まで

**場所** 遊歩道と屋外広場、テラス席

**交通** 高速道路でお越しの方：  
関越道 渋川伊香保ICから約10分  
（東京・練馬ICからは110km、約85分）  
関越道 駒寄スマートICから約10分

電車でお越しの方：JR前橋駅

**担当** 道の駅まえばし赤城 北村



イルミネーションのイメージ

## 県立歴史博物館 新春特別展【高崎市】

「新春はにわ祭り」

群馬県で埴輪が見つかった古墳の数は2000基に及ぶといわれ、日本一です。また、国の重要文化財に指定されている埴輪の実に4割が群馬県出土であり、群馬県は出土埴輪の質と量において、まさに「埴輪大国」といえます。

本展では群馬県内の個性派はにわを一堂に集めるとともに、当館所蔵・保管の多様な埴輪資料を合わせて展示し、「埴輪大国」ぐんまの実像を紹介します。

喜びにみちた新春を迎え、冬晴れの空が美しい季節の中で、勢揃いした貴重な人気はにわに会いに来ませんか？

※子どものための特集展示「昭和のくらし」同時開催

【当館HP】 <https://grekisi.pref.gunma.jp/>

**日時** ◆2023年12月16日（土）～2024年1月28日（日）  
9時30分～17時（入館は16時30分まで）

**場所** ◆群馬県立歴史博物館（高崎市綿貫町992-1）

**交通** ◆車：上信越自動車道の「藤岡IC」より約10分。  
関越自動車道「高崎玉村スマートIC」より約10分。  
北関東自動車道「前橋南IC」より約15分。  
県立公園「群馬の森」の大駐車場を利用（無料）。  
◆電車：JR高崎駅よりバスで約25分。

**担当** ◆学芸係 小堀 高広（027-346-5522）



新春特別展ポスター